



アジュガ



フッキソウ



セダム



ハナツルソウ



ルブス



ディコンドラ



チガヤ



シロツメクサ

GROUND COVER PLANTS

# ローメンテで 美しい街路植栽

現在、福岡市内の街路空間では、  
オタフクナンテンやファイリヤブランといった限定的な品種による植栽が一般的です。  
福岡市緑のまちづくり協会は、福岡市とともに、より多様性のある魅力的な景観の創出を目指して、  
街路空間に適応できる地被植物の品種による試験施工に取り組んでいます。  
このリーフレットは、新たな品種による植栽事例を紹介しています。  
今後、生育条件の厳しい街路空間はもとより、花壇に植栽する際の  
参考にして頂ければ幸いです。

## 福岡市で一般的な品種による植栽



アガパンサス



オタフクナンテン



斑入りヤブラン



ハイビヤクシン



公益財団法人

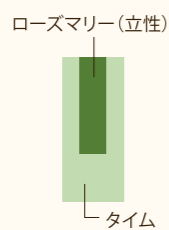
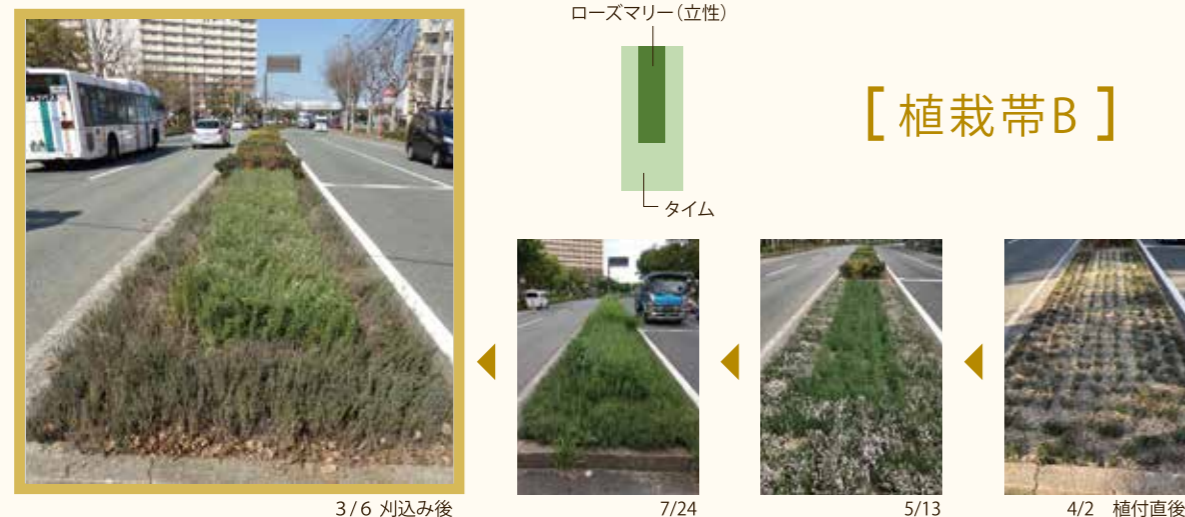
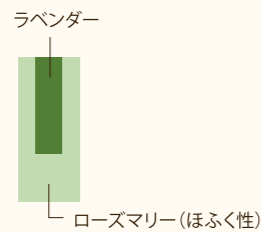
**福岡市緑のまちづくり協会**

〒814-0001 福岡市早良区百道浜2-3-26(福岡タワーセンタービル2F)

TEL/822-5832 FAX/822-5848

case 1

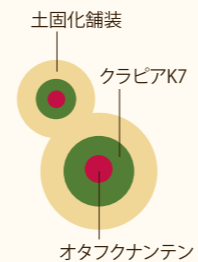
【植栽帯A】



【植栽帯B】

植栽品種 ローズマリー(立性・ほふく性)/タイム/ラベンダー  
 土の準備 抜根除草/現況土を20cm掘削/防草シートの敷設/真砂土を12cm客土/ピートモス/有機石灰  
 植栽密度 各種36株/m<sup>2</sup>  
 管理方法 【灌水】初めのみ行い、活着後はしていない。  
 【除草】定期的な除草はおこなっていない。  
 考察 除草の手間はかかるが25株/m<sup>2</sup>が良い。  
 刈込みをすることで生垣状に形を整えることができる。

case 2



植栽品種 クラピアK7  
 土の準備 真砂土を10cm客土/ピートモス  
 植栽密度 4株/m<sup>2</sup>  
 管理方法 【灌水】初めのみ行い、活着後はしていない。  
 【除草】定期的な除草はおこなっていない。  
 考察 少ない株で早期に地面を覆いつくす。伸びすぎた部分をカットする必要がある。

case 3



植栽品種 オカメザサ  
 土の準備 抜根除草/現況土を20cm掘削/防草シートの敷設/真砂土を12cm客土/ピートモス  
 植栽密度 25株/m<sup>2</sup>  
 管理方法 【灌水】初めのみ行い、活着後はしていない。  
 【除草】定期的な除草はおこなっていない。  
 考察 地下茎により増えて、密度の高い生垣状になる。  
 刈込みにより草丈を抑えることができる。



ローズマリー  
 ◎花色/ ●●●○ ◎花期/10月~5月  
 ◎葉色/ ● ◎草丈/15~200cm



ラベンダー  
 ◎花色/ ●●●○ ◎花期/5月~8月  
 ◎葉色/ ● ◎草丈/20~100cm



タイム  
 ◎花色/ ●●●○ ◎花期/5月~7月  
 ◎葉色/ ●●● ◎草丈/7~40cm



クラピア K7  
 ◎花色/ ○ ◎花期/5月~10月  
 ◎葉色/ ● ◎草丈/2~10cm



オカメザサ  
 ◎花色/ — ◎花期/ —  
 ◎葉色/ ●● ◎草丈/20~100cm